

JaM Youth Change (日本・メキシコ学生会議)

日程: 11月19日(火)、12月17日(火)

主催: Jam Youth Exchange (日本・メキシコ学生会議)

会場: 早稲田大学早稲田キャンパス(東京都新宿区)

JaM Youth Changeはメキシコについての知識を深めるため、平成25年9、11、12月と合計3回の講演会の開催をし(チャレンジ・ファンド助成金支給対象となったのは、そのうち第2回、第3回)、いずれも参加者は、主に学生と社会人でした。

第2回講演会は、11月19日(火)に元JETROメキシコ所長の河嶋正之氏から、「ビジネスの視点から考える日本とメキシコの関係」というテーマで実施しました。参加者からは、「日墨間の貿易構造とビジネス類型が4対1であるのに実質は均衡であるという点がおもしろい。」「貿易の差を貢献で埋めているという点を初めて知った。」という意見が寄せられていました。



分科会の様子

第3回講演会は、12月17日(火)に早稲田大学社会科学部学術院長の畑恵子先生から「歴史」を、元JICAメキシコ事務所勤務現JICA地球ひろば地域連携課企画役の藤井敬太郎氏から「環境」というテーマで行いました。

第2回の講演会の内容はビジネスの専門的な知識が多かったため、第3回の講演会はメキシコに対して全くかわりのない人にも興味を持ってもらえるように、「あなたにとってメキシコを身近な存在に」というコンセプトを決め、歴史の導入から、現地の生活などの講演の設定をしました。